

# スパーウォーキングの開催について

鳥取県と岡山県の県境となる志戸坂峠を越える全長約十三キロを歩きます。

## ●開催日

平成十七年九月二十三日(金)  
(秋分の日)

小雨決行(台風等の悪天候の場合のみ十月二日(日)に延期)

## ●募集人数

三百名(応募多数の場合は抽選)

## ●応募資格

①健康で長距離歩く自信のある方  
②小学生以上で小学生は保護者同伴のこと

## ●参加料

無料(集合先の山郷駅までの切符は各自ご用意下さい)

## ●申込方法

智頭町教育委員会

(☎〇八五八・七五・三一一)

## ●募集期間

平成十七年八月二十日

～九月十三日

## ●その他

- ・保険に加入します。
- ・弁当、雨具は各自でご用意下さい。
- ・参加者全員にあわくら荘・黄金泉どちらかに入浴できる入浴券をプレゼントします。
- ・山郷駅周辺には駐車場がありますので、必ず列車をご利用の上お越し下さい。

●行程 ・集合時間は各方面によって異なります。  
・各方面共通：【出発・集合場所：山郷駅】 【到着：あわくら荘】 【解散場所：あわくら温泉駅】

鳥取・智頭方面からのお客様 【集合 9:05】		兵庫・岡山方面からのお客様 【集合 9:50】	
730D 智頭 8:53	9:04	山郷駅	9:46
	9:10	出発式・出発	8:36 上郡 731D
	13:00	あわくら荘到着予想時刻	10:00
	13:50	解散式	13:50
臨時列車 智頭 14:36	14:20	あわくら温泉駅	14:50
(各駅停車)			15:09
			15:55 上郡 744D

## 大原高校 だより

## 生徒会長青空知事室に出席

6月21日(火)。作東農村環境改善センター(美作市江見)で「青空知事室」が開催される。6月11日(土)に中国地方は、梅雨入りしたと気象庁の発表。11日当日だけ雨は降ったが、連日好天続き。21日も朝から快晴。青空知事室にふさわしい天気となった。

石井正弘県知事は、バレンタインパーク作東の西洋庭園で、ターゲットバードゴルフに参加される。その後、農村改善センターの大会議室で、意見交換会。

今回の開催テーマは、「国体の成功と国体後の地域づくり」。美作市教育委員会の配慮で、大原高校の生徒会長居安麻衣さんが参加できることになった。美作市の各地区の有識者や国体推進者と共に知事と会談できると彼女に伝えたところ、一瞬うれしそうな笑顔が浮かんだ。しかし、次の瞬間その喜びは荷の重さがずっしりとこたえ、緊張に変わった。「どうしよう。どうしよう。」と繰り返すばかり。

居安さんと生徒会の担当教員末曾先生とコメント原稿の作成。本校は、全生徒と全教職員が国体に役員・補助員として参加することが決定している。青空知事室のテーマでは、語りやすいはずだ。しかし、相手は知事。失礼があっては大変だ。コメントにも慎重にならざるを得ない。慎重になると、言葉が出てこない。17歳なら当然か。そこで先生の協力。ある時は、私も参加。なんとか、生徒の心を伝えるコメントの草稿が完成した。

居安生徒会長の青空知事室のコメント原稿の骨子。

「大原高校は、平成18年3月に閉校になります。現在は3年生1クラス17名です。先生方は、10人くらいです。少人数となりましたが、みんなで力を合わせて素朴ながら光輝く学校にしています。国体に向けて、国体の成功を願って昨年は『ももっち』をデザインしたオブジェを全校生徒と先生で協力して作りました。今は武蔵武道館に設置しても

らっています。今年の本大会では、全員の生徒が補助役員として運営の手助けをします。明るい笑顔で遠くからのお客様を迎えたいと張り切っています。11月には閉校記念の文化祭を計画しています。17人では限界があります。そこで、地域の人々・卒業生・PTAなど多くの方々の協力をお願いして、みんなで大原高校を心の中に残しておきたいと思えます。知事さんにも招待状を私が書きたいと思えますので、お忙しいとは思いますが、来ていただければ光栄です。『OHARA HIGH SCHOOL FOREVER in our heart』は去年から全員の合い言葉です。最後ではあっても、なげやりにならず、最後だからこそ、すばらしい高校にしようと思っています。実際、17名はみんな信頼しあっていますとても仲良しです。先生とも、大変仲良しです。そして、いつも真剣に接してくれる先生に感謝し、尊敬しています。大原高校の先生のような大人になりたいと思っています。

これからは、進路の決定など大変ですが、一生に一度の大切な時間を精一杯がんばります。ある意味、大原高校最後の卒業生として不思議な誇りを感じております。」

青空知事室の意見交換の場では、国体や民泊で話が大変盛り上がったそうです。特に、「ももっち」を田んぼに稲で描いて国体の応援をされている新田さんに知事も喜んでおられたそうです。

知事には記念撮影の際に、「居安さん横に座って」と言っていた感激。帰りがけには「大原高校がんばれよ」と励ましの言葉までいただきました。知事の印象は、気さくで話しやすく、優しい人であったそうです。短い時間でしたが、青空知事室に参加して、学校では学べない何か大切なものを学んだ気がします。岡山県・美作市の関係者に感謝しています。と感動しきり。

(副校長 上原正之 7月6日記)



# 西粟倉村光ファイバー整備事業計画についてのお知らせ

みなさん、情報の高速化、大容量化という話を聞かれたことがありますか。

これまで、電話、ラジオ、テレビ等で私たちは情報を受けていました。これからは、インターネット、地上デジタル放送などでより高速、大容量で、しかも双方向でのやりとりが行える状況が必要な時代になっています。

今回、平成18年度に西粟倉村で行う光ファイバー整備事業計画についてお知らせします。

## ①光ファイバー整備事業って何をするの？

- ・高速で大容量の通信・映像配信を行うための光ファイバーを村内全域に整備します。  
(※光ファイバー：電気信号を光に変えて送信するための線)
- ・光ファイバーによる通信を行うための各種通信・放送機器の整備を行います。
- ・行政情報等、各種情報提供が可能な告知機の整備を各戸に行います。(加入者負担が必要)
- ・各戸内の配線を行います。(加入者負担が必要)

## ②この事業で何ができるようになるの？

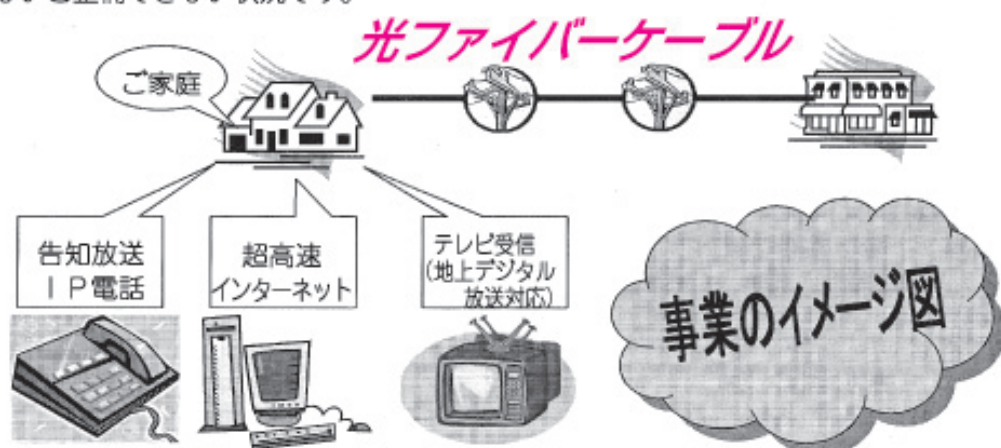
- ・地上デジタル放送を視野に入れたケーブルテレビ放映の実現
- ・高速インターネットの実現
- ・村内電話の内線化（IP電話）
- ・その他、ケーブルテレビ・告知機・インターネットを通じた情報の提供

村内に住んでいる  
みなさんに関係が  
ある事業です。  
是非ご覧ください。



## ③なぜ今、この事業が必要なの？

- ・現在テレビは「アナログ」という方式で放映されていますが、この方式は2011年で終了し、「デジタル」方式に変わります。これを地上デジタル放送といいます。  
西粟倉村の様に共調設備を設けて、テレビを見ている「難視聴地域」では施設、設備等の改修を行わないと見る事が出来なくなるといわれています。  
今回の事業は、問題を解消することも一つの目的としています。
- ・今や情報は、高速で大容量で受発信される時代です。インターネットは、新聞・テレビ以上に多くの情報を専門的に得るために必要なものになりました。また、多くの人々に自分の伝えたいことを知ってもらうためにもインターネットは有効な道具です。
- ・都市部ではこのような情報基盤整備は、民間活力で行われますが西粟倉村の様に採算性の低い地域では行政が関わらないと整備できない状況です。



高速情報網を使って、みなさんが行ってみたいこと、情報基盤整備事業に期待すること、こんな行政サービスを行って欲しいということがありましたら、役場産業建設課のメールまでご意見をお願いします。

**[n-sanken@vill.sishiwakura.okayama.jp](mailto:n-sanken@vill.sishiwakura.okayama.jp)**

※今後の予定等については、広報等でもお知らせするほか、各地区説明会等行っていきますので今後もご注目ください。